

令和 8 年度各会計予算審査特別委員会 会議記録

1. 一般会計 第 1 款～第 3 款

(2 款 総務費)

- 集落駐在嘱託員報酬の減額と雇用形態について
 - 質疑(泰山委員): 減額の理由と、特別交付税の対象か。また、全て兼任にしている理由は。
 - 回答(森係長): 人口減少に伴う減額であり、特別交付税の対象です。他の就業状況により兼任となっており、嘱託員を兼ねる場合は兼任と明記されます。
- 郵便局での窓口業務の成果と目標について
 - 質疑(泰山委員): R7 年度の成果と R8 年度の目標数は。ガバメントクラウドとの紐づけは。
 - 回答(森係長): R7.7 より開始し、証明書発行 31 件、遠隔相談 4 件。R8 目標は交付 200 件、相談 50 件。クラウドとの紐づけは特になし。
- RPA システムおよびガバメイツピットについて
 - 質疑(泰山委員): R7 の成果と R8 の展開、数値目標について。
 - 回答(勝田補佐): R8 は 3 業務の RPA 化を目標としています。数値目標は掲げていませんが、費用対効果を検証します。
- 自衛隊体験入隊について
 - 質疑(泰山委員): どのような内容か。
 - 回答(森係長): R7 に初開催し 10 名参加。R8 は新規採用職員を中心に実施予定です。
- 情報発信強化事業について
 - 質疑(泰山委員): 新たな対策と、フェリー待合所のテレビ活用は可能か。
 - 回答(祐島): 動画活用に注力します。テレビの機能を確認し検討します。
- 伐採業務の単価見直しについて
 - 質疑(泰山委員): 単価の見直し内容は。
 - 回答(佐々木): 約 2.3 千円増額しました (R7: 18,800 円 → R8: 20,800 円)。
- 公共施設マネジメントシステムの衛生写真更新について
 - 質疑(泰山委員): 撮影範囲と業者の選定、サーバーの場所は。
 - 回答(佐々木): 町全域を更新します。TOWN システムを扱う業者に依

頼予定で、サーバーは本庁内ではありません。

- 防犯灯設置事業の予算減について
 - 質疑(泰山委員)： 予算減の理由と、古仁屋地区の暗いイメージへの対応は。
 - 回答(積)： R7に4地区で改修を進め、要望が減ると見込んでの減額です。古仁屋地区も要望があれば設置を検討します。
- 町制施行70周年記念事業について
 - 質疑(永井委員)： 内容は。
 - 回答(渡邊)： 500万円を計上。式典、祝賀会、記念誌作成を予定しています。
- ガバメントクラウド(AWS)利用料について
 - 質疑(泰山委員)： 内容と自治体負担の現状について。
 - 回答(祐島)： 20業務の標準化に伴う利用料です。当初見込みより負担が大きく、国に要望中です。現在は一般財源で対応しています。
- ふるさと応援基金事業について
 - 質疑(泰山委員)： 寄付額の目標と委託手数料は。
 - 回答(渡邊)： 目標は1億5,000万円。委託手数料は平均10%以下です。
- 西古見ゲートの費用対効果について
 - 質疑(泰山委員)： 146万円のリース料に対し22万円の節電という効果をどう考えるか。
 - 回答(早川主事)： 単純な収支だけでなく、防災拠点強化や実証実験としての意義が大きいです。
- 税務課の納付書送付(信書)について
 - 質疑(泰山委員)： 嘱託員便の廃止と郵送化の経緯、過去の法令遵守状況は。
 - 回答(武原・林)： 個人の名前が入った納付書は信書に該当するため、郵送に切り替えました。過去の状況は調査して回答します。

(3款 民生費)

- 社会福祉協議会への補助金増額について
 - 質疑(栄委員/泰山委員)： 増額の理由と将来の展望、新規事業は。
 - 回答(登島)： 借入金解消のための増額です。将来的には大きな補助に頼らない形を目指します。新規事業として「ポイント事業」を検討中です。
- 戦没者追悼式について
 - 質疑(泰山委員)： 遺族会の現状は。

- 回答(登島): 遺族会はR8.3末で解散するため、今後は町が主催します。
 - 高齢者無料乗車・乗船券の年齢基準について
 - 質疑(泰山委員): 80歳という基準の根拠と見直しは。
 - 回答(仁科/信島): 基準の根拠は把握できていませんが、ライドシェア含め年齢見直しを検討したい。
 - 障害者福祉計画策定について
 - 質疑(泰山委員): 方針と前回の反省点は。
 - 回答(登島): 人材不足解消を意識し、アンケート回収率向上のため回収方法を工夫します。
 - こども家庭センターと相談支援システムについて
 - 質疑(泰山委員): システムの内容、財源、センターの場所は。
 - 回答(平瀬/山畑): 個別管理情報を統一管理するシステムで、補助率は国1/2、町1/2です。場所は町民生活課内を予定しています。
-

2. 一般会計 歳出 第4款~第7款

(4款 衛生費)

- 帯状疱疹ワクチン予防接種について
 - 質疑(永井委員/伊東委員): 継続性と対象年齢は。
 - 回答(勝田): R7から5年間の経過措置です。基礎疾患があれば60歳から接種可能です。
- ハブ買上金と対策について
 - 質疑(泰山委員/伊東委員): 予算増の要因と買い取り価格は。
 - 回答(保岡/牧): 全島的な増加に対応。1匹3,000円です。
- 海岸漂着物処理の実績と運用について
 - 質疑(泰山委員): 運用と見込み量は。
 - 回答(保岡): 約150トンの処理を見込んでいます。
- 塵芥処理および施設整備について
 - 質疑(泰山委員): 10カ年計画の経緯と収集車更新は。
 - 回答(保岡/牧): 整備計画に基づき順次点検を実施。収集車は平成12~15年式の老朽車両を更新します。

(6款 農林水産物費)

- 農業創出緊急支援事業(ハード)の複数年化について
 - 質疑(泰山委員): 理由と採択の見直しは。
 - 回答(池山/永井): 奄振の採択を考慮し、事業費を分割・平準化しま

した。R8は4名を予定しています。

- **加計呂麻きび酢運営事業について**
 - 質疑(泰山委員): 事業費の詳細と売上目標、工場の改修、ラム酒製造の計画は。
 - 回答(太原/永井/田原): R8売上目標は4,300万円。工場改修は奄振活用を予定していますが、現在は採択一覧に入っておらず、R9以降の要望も検討します。ラム酒製造は現時点で計画なし。
- **地籍調査事業の進捗について**
 - 質疑(泰山委員): 地区絞り込み要因と進捗率は。
 - 回答(富永/山下): 緊急度等で選定。R6末の登記完了は22.8%です。
- **林道管理と伐採業務について**
 - 質疑(泰山委員): 増額理由と対象路線は。
 - 回答(山下): 路線数が8から9に増え、加計呂麻地区の路線増が要因です。
- **ブルーカーボン推進事業について**
 - 質疑(泰山委員): R8の取組みと企業版ふるさと納税の実績は。
 - 回答(禧久): R8は漁業者と藻場造成で認証取得予定。企業版ふるさと納税を活用し、町単費を使わずに実施できる見込みです。

(7款 商工費)

- **公共ライドシェアの実証運行について**
 - 質疑(泰山委員): 委託期間と24時間運行について。
 - 回答(清田): 4月より24時間運行を開始。4月~6月の委託で、7月以降は補助申請の結果次第です。
- **貨物フェリー(天長丸)と新船建造について**
 - 質疑(泰山委員): 現船の対応と解体費用、経営状況は。
 - 回答(勇/清田): 天長丸は5月に小倉へ。解体が必要な場合は損失補償1,500万円に対応する可能性あり。経営は2月末時点で黒字見込みです。
- **観光案内所の委託化について**
 - 質疑(泰山委員): 随意契約の理由と運営体制、経緯の説明責任は。
 - 回答(川畑): 現状に精通した方の対応がメリット。3名体制で海の駅開館時間に合わせます。メリットがあるという判断を町民へ説明します。
- **加計呂麻島展示・体験交流館の運営について**
 - 質疑(永井委員/泰山委員): 増減理由と行政手続きの実施予定は。
 - 回答(満/保島/長): 会計処理の変更(原材料費の予算化)によるも

のです。証明書発行などの予算化はR8にはありませんが、今後調査研究します。

3. 一般会計 歳出 第8款～第14款

(8款 土木費)

- 新捨土場の計画と環境調査について
 - 質疑(中村委員): 現状と調査結果は。
 - 回答(能島/浜田): 環境調査継続中で、6月までかかる見込み。その後測量設計に入ります。
- 既設公営住宅ストック改善事業について
 - 質疑(泰山委員): 具体的な内容と財源は。
 - 回答(濱畑): 耐震診断や外壁改修設計。国庫補助50%のほか、基金を充当します。

(9款 消防費)

- ハザードマップ更新について
 - 質疑(泰山委員): 更新理由と財源は。
 - 回答(積): 県の浸水地区設定に伴う更新推奨によるもの。緊急減災防災を充当しています。
- ドローン運航体制構築支援事業について
 - 質疑(泰山委員/中村委員): 財源内訳、委託内容、職員が実施する意義について。
 - 回答(茂野/加藤): 財源の6割は「あましん」。マニュアル作成やリスク評価会議運営など。行政がノウハウを持つことで地域課題解決に繋がります。資格取得も検討します。

(10款 教育費)

- 教員業務支援員について
 - 質疑(中村委員): 会計年度任用職員への切り替え経緯と配置は。
 - 回答(黒田/徳田): 国から6割補助がつくため変更。古仁屋小・中、阿木名に各1名配置します。
- 与路海の子留学について
 - 質疑(泰山委員): 協力隊制度の活用検討と留学生の人数は。
 - 回答(黒田/徳田): 里親として募集。今後の財源検討は必要。R8留学予定は2名です。
- 古仁屋高校振興と寮管理について
 - 質疑(泰山委員/中村委員): 奨学金のUターン対策、寮の委託方法

と送迎バスについて。

- 回答(渡邊/森)：受給者の帰島取組も検討。寮は個人事業主と契約進行中。送迎バスは毎日運行予定で、契約書にも明記します。
- 古仁屋小学校改築事業について
 - 質疑(泰山委員)：スケジュールと学童、幼稚園への影響は。
 - 回答(黒田)：8~9年度に校舎建築。学童は仮校舎で影響なし。幼稚園はグラウンド駐車場に対応します。
- 埋蔵文化財調査業務の動画作成について
 - 質疑(泰山委員)：内容、公開方法、財源は。
 - 回答(鼎/昇)：史跡6箇所を紹介する動画をYouTube等で公開。財源は国補助とふるさと応援基金です。

(12款 公債費)

- 地方債の金利状況について
 - 質疑(泰山委員)：金利上昇の影響と増額要因は。
 - 回答(古山)：国の金融政策により利率が上昇(R6 約0.7%からR7は1%超の見込み)しており、それに対応するための増額です。

4. 一般会計 歳入

【13款 使用料 / 14款 国庫補助金 / 15款 県補助金 / 16款 財産運用収入 / 20款 雑入】

- 火葬場使用料の積算根拠について
 - 質疑(泰山委員)：積算根拠となる利用人数は。
 - 回答(町民生活課補佐 牧)：前年度実績を根拠に、年間約250名程度で積算しています。
- 小学校施設環境改善交付金の補助率について
 - 質疑(泰山委員)：補助率は5.5/10でしょうか。
 - 回答(黒田)：基準額の5.5/10で間違いありません。
- ごみ処理広域化・減量化対策事業補助金の内容について
 - 質疑(永井委員)：補助金の内容は。
 - 回答(町民生活課長 保岡)：令和8年度の単年度事業で、ゴミ収集車2台を更新するための事業です。
- 教員住宅入居料の増額要因と実績について
 - 質疑(中村委員)：前年より約400万円増額している要因と、7年度の実績は。
 - 回答(黒田)：令和7年度現在の入居料は約1,716千円で、最終的

には1,800万円を見込んでいます。増額要因は、廃校になった学校の教員住宅入居料を今年度算定したためです。

- 資源ゴミ売払い収入の増額内訳について
 - 質疑(泰山委員): 338万円の増額内訳は。
 - 回答(衛生センター係長 徳田): アルミの単価が前年の79円から101円に上昇したことなど、売却単価の増によるものです。

5. 特別会計および水道事業会計

介護保険事業特別会計

- 第9期計画策定と離島の介護について
 - 質疑(泰山委員): 進捗と請島・与路島の生の声を聞く機会は。
 - 回答(仁科/津留): R8は策定委員会を3回開催予定。現地に赴いて意見を聞くことも検討したい。

船舶交通事業特別会計

- 運賃改定協議について
 - 質疑(伊東委員/泰山委員): 内容、メンバー構成、反対意見への対応、3段階運賃の可能性は。
 - 回答(藤井/勇): せとなみ新造船に伴い、R8中に改定予定。メンバーは区長や協議会を想定。運賃は窓口の混乱を避け、町民・その他の「2段階」で検討中です。
- せとなみ代替船建造事業(共有船舶使用料)について
 - 質疑(中村委員): 財源内訳と債務負担行為の整合性は。
 - 回答(藤井/勇): 国庫補助対象であり、確定後に更正予定。債務負担行為との説明の不整合については検討します。
- 加計呂麻ターミナルの費用計上について
 - 質疑(中村委員): 目を別に設けて予算化すべきではないか。
 - 回答(藤井): 待合所がターミナルにあるため国庫補助申請との兼ね合いで現状の計上ですが、個別に分けることも含め今後調査研究します。